

令和3年度上半期の新設住宅着工の動向について

1 要旨・目的

令和3年10月29日に国土交通省の住宅着工統計の発表があり、令和3年9月までの新設住宅着工の動向が明らかになった。

2 現状・背景

—

3 概要

(1) 調査対象

建築基準法第15条第1項の規定による建築物を建築しようとする場合の届出にかかる建築物

(2) 調査期間

令和3年度上半期

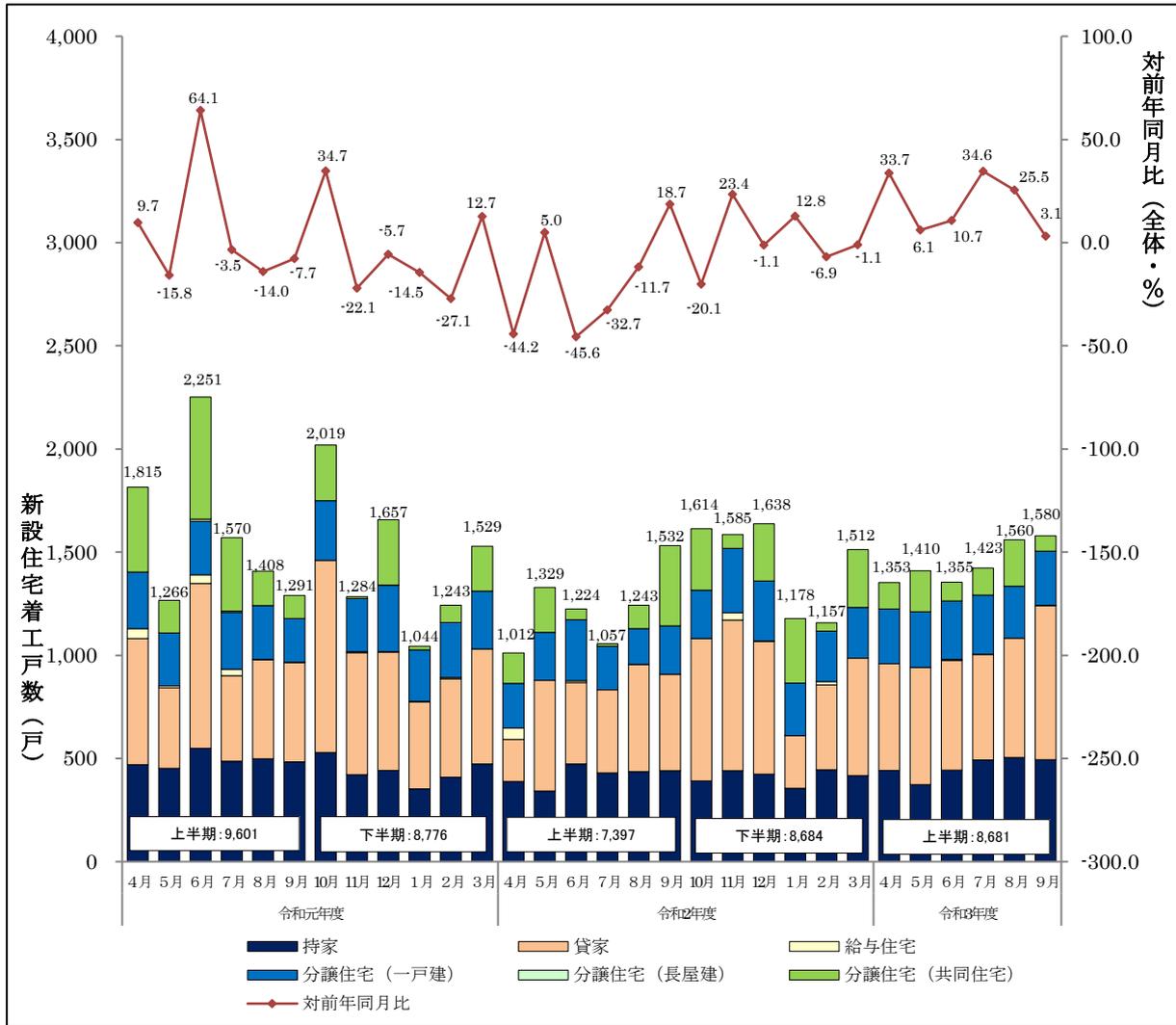
(3) 調査結果

広島県の状況

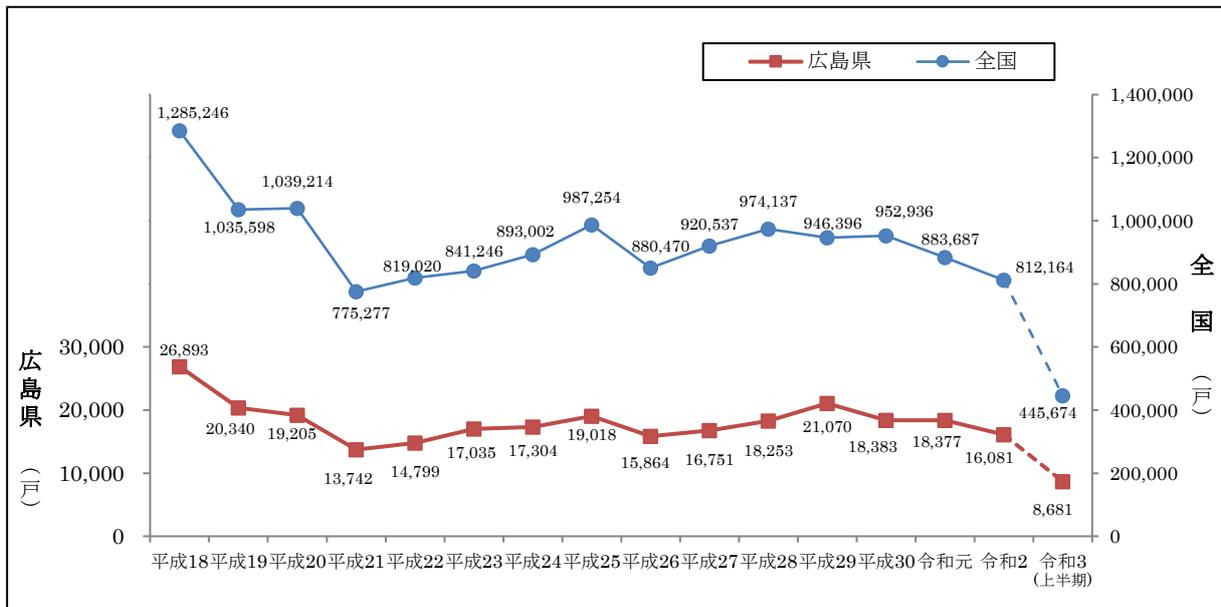
令和3年度上半期の新設住宅着工戸数 8,681戸（対前年同期増減率 +17.4%）

令和3年度 上半期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
新設住宅着工戸数	1,353	1,410	1,355	1,423	1,560	1,580	8,681
対前年同月比	133.7%	106.1%	110.7%	134.6%	125.5%	103.1%	117.4%
持家	442	374	443	493	505	494	2,751
貸家	517	567	533	511	578	747	3,453
給与住宅	0	1	4	2	0	1	8
分譲住宅	394	468	375	417	477	338	2,469
一戸建	265	269	283	286	252	263	1,618
長屋建	0	0	0	0	0	0	0
共同住宅	129	199	92	131	225	75	851

○ 月別新設住宅着工戸数・対前年同月増減率（広島県）



【参考】 年度別・新設住宅着工戸数の推移（全国及び広島県）



（出典：国土交通省総合政策局情報政策課 住宅着工統計）